

新たな図書館宮の下分館に関する意見交換会 議事要旨

1 日時

令和5年10月28日（土）午後2時00分から午後3時15分

2 会場

西部地域福祉センター 大集会室

3 参加人数

14人

4 図書館出席者

館長，副館長，地域サービス係長，庶務係長，担当職員

5 議事要旨（・参加者意見 →図書館回答）

- ・保育園はどうなるのか

→同じ土地の別棟で整備を考えている。

- ・バス停とのアクセスはどうなるのか

→確認する

- ・取り寄せ時間の迅速化をすれば副本は不要では

→現状一日2回回っており、これ以上迅速化は難しい。地域によってニーズが異なるため、ニーズがあまりないものは中央で所蔵している。タイトル数の増加はバランスを見ながら。

- ・蔵書を増やすのか。

→規模は変わらない。蔵書を増やすのは難しい。ご意見いただければ財政当局に訴えていきたい。

- ・説明された内容は期待できそうなのか

→財政当局に要望していきたい

- ・前の道路が危ないので心配

→道路にも整備が及ぶのか確認したい

- ・出入口が現状のままだと危険ではないか。事故が多発している。設計段階から安全性を考慮してほしい。

→保育課にも伝えていく。

- ・設計した案を示して意見を求めてほしい。今後意見が言えるのか。

→現時点では基本構想的な状態。設計案ができたならまたお示ししたい。回数を重ねて進めたい。

- 取得したのは土地のどこなのか

→提示

- 広さは

→保育園と分割するので、現状とそんなにかわらない

- 2階建てになるならエレベーターほしい

→もちろんその場合は対応します。

- オーディオブックや本だけでなく検索システム、国会図書館の本をデータでみる等、IT化はどう考えているか

→施設整備に向けた基本的な考え方の4にICTを活用したサービスの提供を加えている。具体的には自動貸出機の導入を検討中、電子図書館等のサービスも検討している。新しいところには優先的に入れていきたい。

- 書架間を広げると蔵書量へるのでは。床面積を広くしてほしい。

→バリアフリーには当然対応していく。書架も確保するよう働きかけていきたい。

- (座席は) 事前予約をして時間制限を設けては。フリーWi-Fiがあるといい。

→多摩市の例のように、必ずしも本を読まなくても、居場所になるのは一つの方策なのでは、と考えている。不登校児の居場所になるなど新しい取り組みをしていけたらいいと考えている。

- 中央はあのままなのか？武蔵野プレイスがうらやましい。

→たづくりは築30年となるので、何かリニューアルをしていきたいが、予算との兼ね合いがある。支援して行ってほしい。

- たづくりに入っている時点で違う。武蔵野プレイスみたいに何をしていけばいいのか…

- 面積が足りない中で、YA(青年期向けコーナーの設置)が一番開架の意味があると思う。大人は好みが固定化されており、検索して借りればいい。小さな子供は自分で選べない。

- 閲覧席は畳にしては。狭いところであれば多目的に使えるフロアにすればよい。のんびりした雰囲気になるといい。

- グループ学習ができるスペースがあるといい。可動式の壁があるといい。静かにしたい人たちもいるだろうから。

- 無料のお茶、水があるといい。居場所のない子供の居場所になるのはすごい期待している。でもそういう子はお金がないから自販機だとどうか

- ペットボトルに500mlに水を入れてくれる機械があるので便利では。

- 飲み物だけでいい
- 汚した本を現物で返すのが厳しい。どうにかならないか。
- 保存のシールを貼ってある本は貸出しないほうが良いのでは。
→当初は貴重だったが今は新版が出ているものもあるのでシールは徐々にはがしていくことになる。シールがあるから手に入らないということでもない。
- 著作権料は払っているのか
→視聴覚資料については、保証金を払っている。
- レーザーディスクは貸し出しているか。カセットやテープについては廃止を検討したほうが良い。
→数年前から提供していない。